

ラジオ沖縄 2008 年度 第 1 回番組審議委員会議事録

- ◇開催日時:2008 年 4 月 24 日(木)15:00~16:00
- ◇開催場所:(株)ラジオ沖縄 3 階スタジオ
- ◇出席委員:副委員長 宜保靖・ 副委員長 新城和博・ 委員 友利郁子・大湾清之 以上 4 名
- ◇放送事業者側出席者:制作報道部長 森田明・制作報道部 報道担当部長 屋良悦子・審議会事務局 新垣リエ 以上 3 名
- ◇審議議題:2008 年 4 月改編全般について
- ◇議事の概要:4 月改編の基本コンセプトを説明し、各委員から意見を聞く

<局側説明>

プロ野球開幕に伴い、平日4日はナイター中心の編成となることと、長年親しまれてきた土曜日の朝～昼の番組を大幅に変更し、新番組「Oyakoラジオ」や「アイモコの音楽農園」など、「家族で楽しめるラジオ」を目指した。また、新しい試みとして日曜日に落語番組「志の輔ラジオ 落語DEデート」を編成した。

<審議概要まとめ>

長年続いた番組を終了させて新しい番組を作ることには、作り手リスナー共に抵抗感もあるだろうが、以前夜に放送していた番組が昼枠に移ってきてパワーアップしているのは好感が持てる。親にとっても子にとっても、現代は救いとなるものが必要な中、親子で聴ける時間に子育て情報番組を設定したのは良いことだと思う。ラジオでもより家族間の会話が増えるように、「Oyakoラジオ」内でなぞなぞやクイズなどを取り入れてみたらどうか。新番組で「志の輔ラジオ 落語 DE デート」が入ったが、中高年だけでなく若年層にも聞いてもらえるように、広報に務めてほしい。

ラジオ沖縄 2008 年度 第 2 回番組審議委員会議事録

- ◇開催日時:2008 年 5 月 15 日(木)15:00~16:00
- ◇開催場所:(株)ラジオ沖縄 3 階スタジオ
- ◇出席委員:副委員長 宜保靖・ 副委員長 新城和博・ 委員 友利郁子・大湾清之 以上 4 名
- ◇放送事業者側出席者:制作報道部長 森田明・制作報道部 報道担当部長 屋良悦子・審議会事務局 新垣リエ 以上 3 名
- ◇審議議題:「NANBU アワー」聴取合評
- ◇議事の概要:弊社制作番組「NANBU アワー」を全員で聴取し、意見・感想を発表した。

<局側説明>

毎週月曜日の夜9時から9時52分に放送されている「NANBU アワー」は、沖縄のローカルにこだわった番組。南部出身のパーソナリティ、玉城美香と津波信一が、南部の視点で沖縄を語る。リスナーからのメールと2人の掛け合いで構成され、番組内の曲は昭和にこだわるなど、懐かしさと笑いにあふれた番組であることなどを説明した。

<審議概要まとめ>

パーソナリティ2人の個性がよく出ていることで、リスナーが参加しやすい番組になっている。昼とは違うゆったり感があり、安心して聴いていられる。生き物や給食の話題は男性には受けがいいが、もうすこし地域にからめた詳しい話題があるともっと良いのではないか。昭和時代にこだわった選曲は広い年代に受け入れられる。話題にも、時折「昔はチェーン展開していた県内のファーストフード店」が出てくるなど、懐かしさが感じられる。「ファーストフード店で摸合」など、南部らしさがちゃんと出ている。こういう話題をもっと取り上げてほしい。

ラジオ沖縄 2008 年度 第 3 回番組審議委員会議事録

- ◇開催日時:2008 年 6 月 19 日(木)15:00~16:00
- ◇開催場所:(株)ラジオ沖縄 3 階スタジオ
- ◇委員総数:8 名 出席総数:5 名
- ◇出席委員:委員長 豊川あさみ・副委員長 宜保靖・副委員長 新城和博・委員 中村聡 島田勝也
- ◇放送事業者側出席者:制作報道部 報道担当部長 屋良悦子・審議会事務局 新垣リエ
- ◇審議議題:「那覇市医師会 医療ホットライン」聴取合評
- ◇議事の概要:弊社制作番組「那覇市医師会 医療ホットライン」を全員で聴取し、意見・感想を發表した。

<局側説明>

毎週土曜日の朝9時50分から10時に放送されている「那覇市医師会 医療ホットライン」は、沖縄県民に広く健康維持の啓発を行う番組。那覇市医師会を中心とした各種専門分野の医師が出演し、医療情報の提供をはじめ、予防接種の情報や医療イベントの告知を行う番組であること、リスナーからの質問も受け付け、直接メールを返信し、その後番組にも活かしていくなどの説明を行った。番組パーソナリティはフリーアナウンサーの渡辺克江、那覇市医師会の広報担当理事 玉井修に加え、話題ごとのゲストが月替わりで出演。今回番組で使用したのは、「子供の夜更かしが与える健康被害」「白内障」の2編。

<審議概要まとめ>

10分間の時間設定が、ちょうど集中して聞いていられる。「生活に必要な情報を流す」というラジオの特性が活かされている番組。現代は子供に関する情報が不足しがちなので、毎回流行している病気や子供向けの健康ワンポイントなどがあつたらもっと良い。全体的に充実していてよい番組。

ラジオ沖縄 2008 年度 第 4 回番組審議委員会議事録

- ◇開催日時:2008 年 7 月 17 日(木)15:00~16:00
- ◇開催場所:(株)ラジオ沖縄 3 階スタジオ
- ◇委員総数:8 名 出席総数:6 名
- ◇出席委員:委員長 豊川あさみ・副委員長 新城和博・委員 中村聡 松田克也 友利郁子 大湾清之
- ◇放送事業者側出席者:制作報道部 制作担当部長 森田明・審議会事務局 新垣リエ
- ◇審議議題:「私立アニマン学園 アニマンガ」聴取合評
- ◇議事の概要:弊社制作番組「私立アニマン学園 アニマンガ」を全員で聴取し、意見・感想を發表した。

<局側説明>

毎週金曜日の夜11時から11時30分に放送されている「私立アニマン学園 アニマンガ」は、10代~20代向けの娯楽番組。タイトルが表す通り、アニメ・漫画・ゲームなど、県内に不足しがちな情報を声優学科を持つ専門学校、ヒューマンアカデミーの学生を交えてお送りしていく。弊社アナウンサー新垣リエとヒューマンアカデミーの学生・合計7人が出演。

<審議概要まとめ>

全体的にアップテンポで聞き取りづらいが、ターゲットとなるリスナー層がはっきりしている番組。徹底してアニメ・ゲームに特化した番組作りをしてみてもは。作り込んでいる感じは良いが、しゃべり手の個性を生かすフリートークも重視すべき。声優学科の学生が出演することで、県内の子供たちに夢が与えられた番組。オリジナルドラマをときどき入れるなど、工夫をしてみてもは。

ラジオ沖縄 2008 年度 第 5 回番組審議委員会議事録

- ◇開催日時:2008 年 9 月 18 日(木)15:00~16:00
- ◇開催場所:(株)ラジオ沖縄 3 階スタジオ
- ◇委員総数:8 名 出席総数:8 名
- ◇出席委員:委員長/豊川あさみ 副委員長/新城和博、宜保靖 委員/中村聡、島田勝也、松田克也、友利郁子、大湾清之
- ◇放送事業者側出席者:制作報道部・報道担当部長/屋良悦子 審議会事務局/新垣リエ 番組担当ディレクター/安村美和子
- ◇審議議題:「OYAKOらじお」聴取合評
- ◇議事の概要:弊社制作番組「OYAKOらじお」を全員で聴取し、意見・感想を発表した。

<局側説明>

毎週土曜日の朝7時から9時30分に放送されている「OYAKOらじお」は、今年の4月から始まった番組で、「親と子をつなぐコミュニケーションツール」をテーマにしたリスナー参加型の子育て情報番組。子育て世代の男女2人をメインパーソナリティに、週替わりでコーチング等のゲストを招き、番組を進行している。

<審議概要まとめ>

父親に対するコーナーが多く作られている感があるが、母親に対する子育て情報は割と多いが、父親に対する情報は不足しがちなのでよい情報源になると思う。

朗読のコーナーは良い。もっと本そのものの情報も紹介するといい。

子供の声が入っていないので、もっと子供そのものを巻き込む企画も大事だと思う。

ラジオ沖縄 2008 年度 第 6 回番組審議委員会議事録

- ◇開催日時:2008 年 10 月 16 日(木)15:00~16:00
- ◇開催場所:(株)ラジオ沖縄 3 階スタジオ
- ◇委員総数:5 名 出席総数:8 名
- ◇出席委員:委員長/豊川あさみ 副委員長/新城和博 委員/島田勝也、友利郁子、大湾清之
- ◇放送事業者側出席者:制作報道部/制作担当部長 森田明、報道担当部長 屋良悦子、審議会事務局/新垣リエ
- ◇審議議題:「アイモコの大宜見My Love～歌と野菜が生まれる場所」聴取合評
- ◇議事の概要:弊社制作番組「アイモコの大宜見My Love～歌と野菜が生まれる場所」を全員で聴取し、意見・感想を発表した。

<局側説明>

県内で人気を集めている夫婦デュオ、「アイモコ」は「ハルサーミュージシャン」をキャッチフレーズに活動している。ハルサー(沖縄の方言で『農業を営む人』という意味)をしながら音楽活動も行う2人が暮らしているのは、沖縄本島北部の大宜味村。那覇から遠く、音楽活動をするには不便を伴う大宜味に二人がこだわるのは何故なのか、大宜味に二人をたずね真意を聞く。

<審議概要まとめ>

時代のニーズにうまくマッチングした作品。心の病からの立ち直りを求める人が多い中、「農業に出会って道が開けた」という一つのモデルケースにもなる。きれいごとだけではなく、音楽も農業も両方やらないと生活できないという現実をちゃんと語っているのがいい。「幸せとは?」というキーワードが番組全体にあった。これも現代で生きる人にとって重要なテーマ。ディレクターを育てる意味でも、今後もドキュメンタリーを作り続けてほしい。

ラジオ沖縄 2008 年度 第 7 回番組審議委員会議事録

- ◇開催日時:2008 年 11 月 20 日(木)15:00~16:00
- ◇開催場所:(株)ラジオ沖縄 3 階スタジオ
- ◇委員総数:5 名 出席総数:8 名
- ◇出席委員:副委員長/宜保靖、新城和博 委員/中村聡、友利郁子、松田克也
- ◇放送事業者側出席者:制作報道部/報道担当部長 屋良悦子、審議会事務局/新垣リエ、番組担当ディレクター/宮田隆太郎
- ◇審議議題:振り込め詐欺撲滅キャンペーン「振り込め詐欺からお年寄りを守れ！」聴取合評
- ◇議事の概要:弊社制作特別番組「振り込め詐欺からお年寄りを守れ！」を全員で聴取し、意見・感想を發表した。

<局側説明>

お年寄りをターゲットにした「振り込め詐欺」の県内被害額が増加傾向にあり、その手口は悪質かつ巧妙化しており、被害額は今後も増えると見られている。悪質な振り込め詐欺を未然に防ぐために、沖縄県警本部・琉球銀行・県民生活センターに取材を行い、詐欺の手口や対策などを番組内で紹介した。

<審議概要まとめ>

振り込め詐欺というとお年寄りをイメージしがちだが、各世代に対して注意が必要だということを、番組を通して知ることができた。犯行の手口がいくつも紹介されているのがよかった。ラジオドラマがリアリティ感があってよかった。今後も様々なバージョンの 1 分ドラマを作って、各時間帯で流してほしい。番組を定期的に作ることで、実際に被害に遭った方からの意見等も聞きたい。

ラジオ沖縄 2008 年度 第 8 回番組審議委員会議事録

- ◇開催日時:2009 年 1 月 22 日(木)15:00~
- ◇開催場所:(株)ラジオ沖縄 3 階スタジオ
- ◇委員総数:8 名 出席総数:6 名
- ◇出席委員:委員長/豊川あさみ、副委員長/宜保靖、新城和博 委員/大湾清之、友利郁子、松田克也
- ◇放送事業者側出席者:制作報道部/報道担当部長 屋良悦子、森田晃
- ◇審議議題:正月特別番組「ラジオゆがふう劇場」聴取合評
- ◇議事の概要:弊社制作正月特別番組「ラジオゆがふう劇場」を全員で聴取し、意見・感想を發表した。

<局側説明>

元旦のひとときを「民謡の花束」の若手メンバーによる沖縄芝居と、正月かぎやで風などの音楽で祝う。正月にちなんだ朗読をウチナー口で行い、古き良き正月を思い出してもらおう。

<審議概要まとめ>

30代のメンバーが方言を後世に残していこうと作った番組ということで、荒削りながら好感は持てる。コーナーが多すぎて何が一番やりたかったのか伝わらず残念。ラジオ芝居があるのはよい。芝居の時間を復活させ、まずは昔の名作を聴きながら学ぶのもいいのではないか。干支の話を入れたのはお正月らしさが出ていて良かった。他にも昔の正月を知っている人たちに方言でインタビューするなど、番組を面白くする方法はまだあるので、今後も前向きに取り組んでもらいたい。

ラジオ沖縄 2008 年度 第 9 回番組審議委員会議事録

- ◇開催日時:2009 年 2 月 19 日(木)15:00～
- ◇開催場所:(株)ラジオ沖縄 3 階スタジオ
- ◇委員総数:8 名 出席総数:4 名
- ◇出席委員:委員長/豊川あさみ、副委員長/宜保靖、新城和博 委員/友利郁子
- ◇放送事業者側出席者:制作報道部/報道担当部長 屋良悦子、審議会事務局/新垣リエ、番組担当ディレクター/阿利貴子
- ◇審議議題:「ROK POPS BEST10」聴取合評
- ◇議事の概要:毎週日曜日午後11:30～0:30放送の「ROK POPS BEST10」を全員で聴取し、意見・感想を発表した。

<局側説明>

2008年4月スタート。県内 CD ショップの売り上げ状況やリクエストをもとにした洋楽ランキングをカウントダウン形式で発表する。そのほか、週替わりでコーナーを設け、リスナーからのリクエストにも随時応えている。

<審議概要まとめ>

レコード店のスタッフやターゲットとしている高校・大学生など、現場の声を取り入れたい。意外な人物がイヤーキャッチを務めているのは面白かった。パーソナリティのバランスを調整してみてはどうか。コーナーを少なくして、新曲やアーティストの情報に時間を割いてほしい。タイトルを変えて、全ての世代に呼びかけるような注意喚起番組にしたい。